

森・里・川・湖

そして人のつながりを考えよう

～諏訪湖と琵琶湖の取組から～



奥田 昇氏プロフィール
総合地球環境学研究所 (京都市)
准教授・「生物多様性が駆動する栄養循環と流域圏社会 - 生態システムの健全性」プロジェクトリーダー



縄文の昔から、この地域の人々は、八ヶ岳から諏訪湖に広がる豊富な自然を活かし、豊かな生活と独特の文化を育んできました。私たちの暮らしは、森里川湖の恵みに支えられてきたのです。しかし今、過度の利用、管理の不足などにより、森里川湖そして人のつながりが分断され、その恵みが損なわれつつあります。

そこで、諏訪湖や琵琶湖の研究や取組をとおして、改めて森、里、川、湖のつながりを考えるとともに、身近な自然を守る活動から、地域の絆を深め、地域や人の「しあわせ」にもつなげていく方法を考えます。

10月20日(日) ゆいわーく茅野



サイエンスカフェ

飲み物を片手に
お気軽にご参加ください

サイエンスカフェとは？ 街中のカフェなどでくつろいだ雰囲気です。イギリスとフランスではじまり、科学と文化をつなぐ試みとして、世界各地で行われています。



■ 話題提供

1. 長野県環境保全研究所 (水・土壌環境部)
2. 奥田 昇氏 (総合地球環境学研究所 准教授)

■ 時間 13:00 ~ 15:00 (開場 12:30)

■ 入場無料 申込不要 どなたでも自由に参加できます

■ 主催 諏訪湖創生ビジョン推進会議
地域づくりネットワーク長野県協議会諏訪支部